

防衛省による多機能な複合防衛拠点の 整備検討に当たっての要望書



広島県呉市

防衛大臣 木原 稔 様

防衛省による多機能な複合防衛拠点の 整備検討に当たっての要望

貴省から提案のあった日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区跡地を含む呉地区における「多機能な複合防衛拠点」の整備は、装備品の維持整備・製造、訓練、補給等を一体的に機能させ、部隊運用の持続性を高めることで、防衛力の抜本的強化に資するものとの御説明がありました。

本市としては、「多機能な複合防衛拠点」の整備という提案は重要な選択肢と考えています。その整備についての検討に当たっては、呉市民の安全・安心の確保をするとともに、本市の地域経済の発展に御配慮いただきたく、次の事項について要望します。

なお、市議会や市民への説明については、本市とも御相談いただきながら、できるだけ丁寧に対応いただきますようお願いいたします。

令和6年7月3日

呉市長 新原 芳明

呉市議会議長 中田 光政

1 産業機能

装備品などの維持整備・製造基盤の機能については、呉市への経済波及効果や雇用創出効果が高い産業及び呉市の多くの中小企業に好影響が及ぶような裾野の広い産業について誘致及び整備をすること。

また、新たな施設整備等の発注に当たっては、地元企業を優先して採用すること。

2 安全と環境への配慮

火薬庫を主たる目的とする施設としないこと。

また、施設の整備及び運用に当たっては、法令を遵守し、事故が発生しないよう、安全管理を徹底するとともに、騒音や道路環境の変化などにより地域住民の生活に支障が生じないように考慮すること。

3 防災機能

災害時に様々な活動を展開することができる広域防災機能を整備すること。

4 自衛隊員等の増加

自衛隊員及び民間企業で勤務する人員の増加により、雇用拡大につながる施設とすること。

5 市民利用

スポーツ施設など、自衛隊員だけでなく市民が利用できる地域に開かれた施設として整備すること。

6 研究機関の設置

地域産業の発展や人材育成などにもつながる、高度な最先端技術の研究開発拠点を整備すること。

7 海上自衛隊呉教育隊の移転

海上自衛隊呉教育隊の日本製鉄(株)瀬戸内製鉄所呉地区跡地等への移転により、現呉教育隊敷地が呉市のまちづくりに貢献できるよう検討すること。